

優しい風の吹く街

第35号 2012年 10月発行



ユニットF宝塚



文教生活常任委員会行政視察（佐世保市）8/22
「バリアフリーグルメマップ」の取り組みで、
しょうがいのある人の外出支援が進んでいました。

宝塚市議会基本条例の中に謳われている議会の活動原則は「市民に開かれた議会」「市民に信頼される議会」「市民にわかりやすい議会」の3つです。

それらの実現のためにさまざまな取り組みを続けていますが、その1つとして9月議会よりインターネット中継を始めました。議会当日のライブ中継と、数日後からの録画配信がありますので、ぜひご覧ください。そしてご意見をお聞かせくださいますようお願いいたします。

活動報告～抜粋～

- 7/3 長尾台小校区人権啓発市民集会
- 7/7 施設で生活する子どもたち支援実践交流集会
- 7/12 「障害者虐待防止法」講演会
- 7/12 宝塚市民カレッジ <8/9,9/13>
- 7/18 阪神市議会議長会（伊丹）
- 7/20 自治功労者会総会
- 7/21 民主党6区常任幹事会（伊丹） <9/9>
- 7/23 兵教組女性部サマーワークショップ(神戸)
- 7/24 全国市議会議長会基地協議会近畿部総会
- 7/26 教育課程編成講座（神戸）
- 8/1～2 母と女性教職員の会全国集会（東京）
- 8/3～4 両性の自立と平等をめざす教育研究会（東京）
- 8/6～7 阪神市議会議長会研修会（金沢）
- 8/15 戦没者追悼式
- 8/18 6区役員会 灯ろう流し
- 8/20 宝塚サマーフェスタ
- 8/23 子ども議会
- 8/24 議員待遇者会総会
- 8/29 議会改革検討委員会
- 9/7～8 部落解放共闘
近畿・九州ブロック研修会（京都）
- 9/4～ 9月定例市議会 <～10/9>

「ユニットF宝塚」 第24回「駅前議会」

7/22,23

今回は日曜日「さらら仁川」と平日夜「ピピアめら」の2会場で開催しました。私たちからは、資源ごみ持ち去り禁止条例や市立病院救急科設置、議員報酬自主カット等、6月議会の争点を報告しました。はじめての会場でしたが、30数名お集まりいただき、アットホームで和やかな雰囲気の中活発な意見交換をすることができました。

また、地元や若い人の実情も話題となりいい勉強になりました。みなさまからの貴重なご意見をしっかりと受けとめて今後の活動に活かしていきます。



9月定例市議会

9月議会で可決した主な議案・内容

1. 一般会計特別会計補正予算
2. 市立病院事業会計決算認定
3. 工事請負契約の締結

クリーンセンターごみ焼却施設の延命化と温室ガスの削減を目的に基幹設備の改良を行う工事の請負契約を15億円で締結。

4. すみれ墓苑を市直営に

取得費用約22億円は公営企業債でまかない30年で回収する計画。

- ・補正予算 余剰金寄付分8000万円
- ・特別会計予算 管理運営経費23億円
- ・財産「すみれ墓苑」取得 22億円
- ・宝塚市立すみれ墓苑条例制定

5. 水道事業会計決算認定

6. 下水道事業会計決算認定

7. 災害対応特殊救急自動車及び

高度救命処置用市資機材の取得 3391万円

■ 請願

◎たばこ税を正しく

理解していただけるための請願 →採択

◎教育条件整備のための請願 →採択

次世代エネルギー・パーク

北海道稚内市視察

8/8～9



＜宗谷岬ウインドファーム＞
総数で74基の風車数は日本一

稚内市は、メガソーラー発電所を中核として、市内85%の電力を供給できる風力発電やバイオマス、雪氷、電気自動車等の新エネルギーを一体化した最先端都市です。

再生可能エネルギーの未来について多くの学びができました。

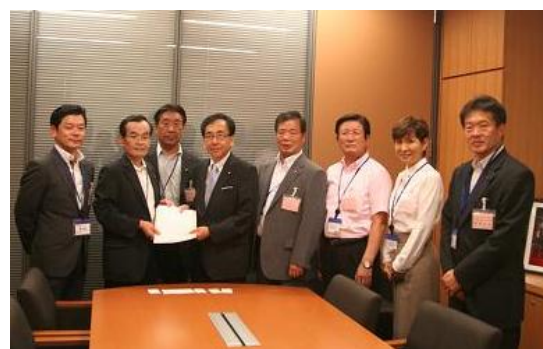
議会報告会



議会報告会第2日はプレミア宝塚で開催。今回参加してくださったのは10数名。報告と総括質疑で、市政全般や教育問題、議会改革などについての質問や要望、意見がたくさん出て活発な交流ができました。

全国特例市市議会議長会（東京）

民主党の逢坂誠二・総括副幹事長、総務省の稲見哲男・総務大臣政務官、財務省の五十嵐文彦・財務副大臣に面談し要請文を手渡しました。
8/21



「南三陸町・被災地ボランティア研修」

8/30~9/1

民主党兵庫県連主催の被災地復興支援ボランティア研修で、宮城県南三陸町に行ってきました。

私たち26名は、慶応大学チーム10数名とともに「袖浜地区の漁業支援」に。袖浜地区は浜辺に民宿が建ち並ぶ漁業と観光の町。多くの船が流され家が流され仲間も失ったお話には涙がこぼれました。

でも、今は牡蠣や海苔の筏（いかだ）の数がどんどん増えてきています。来月には加工場での作業も始まるかと。



私たちが行うのは筏のおもりに使うサンドバックを作る作業です。小石を詰めて60kg以上。このサンドバックを40ずつ束にして筏の四隅に。元の筏の数は1万以上あったらしいので、いくら作っても作っても追いつかない。・・・でも地道な作業を積み重ねていくしかありません。

「今日作ってくれたたくさんのサンドバックは確実に役にたつよ・・・ありがとう。」

「いつかおいしい宮城の牡蠣を食べにきてほしい。」

と、漁師さんたちが喜んでくださいました。

私は重い袋を必死で支えて腕の筋肉がつりそうなピンチもありましたが、汗をかけたことが嬉しかったです。



「孫が船に乗るのが好きで嬉しかった。・・・けど、東京に行ってしまったんだ。」袖浜の漁師さん

■ 職員30数名が亡くなった防災対策庁舎

保存かどうか意見が分かれています。案内して下さったA職員は屋上のポールにしがみついて生還されたとか・・・辛いお話だった。



■ 南三陸町役場にて

佐藤仁町長のご挨拶を受けた後「南三陸町の復興まちづくり」について説明を受け、現地視察。

■ まちづくり事業の概要

- ・ 防災集団移転促進事業（高台移転）
- ・ 災害危険区域の指定
- ・ 災害公営住宅整備事業
- ・ 志津川市街地における各種都市計画事業
- ・ 県河川事業（河川堤防の整備）

今回のボランティア研修で学んだ多くのことを、今後の活動に活かしていきます。

●南三陸町長と懇談 9/3

佐藤仁・南三陸町長が宝塚を訪問。

災害発生時の議会の果たすべき役割等について、議長と共に意見交換をすることができました。



活動トピックス

社会を明るくする運動

7/1

犯罪や非行を防止し、更生を援助し、力を合わせ明るい社会を築くため、黄色い羽を配布しました。



いっしょにがんばろう！

7/27,28

6年生の算数国語の学習支援ボランティアをしました。子どもたちの一生懸命がんばる様子や、できたときの笑顔に、私の方がエネルギーをもらいました。



「働くことを軸とする安心社会」

に向けて 8/5

宝塚ホテルで開催の連合兵庫政策研究フォーラム。講座の一コマで、教員時代から現在まで取り組みや、3人の市長、公契約、宝塚市議会基本条例、『駅前議会』等について発表しました。



大船渡市&宝塚市中学生

スポーツ交流2012 8/7

炊き出し隊派遣などで連携を深めている大船渡市から今年も中学生チームを迎えました。



児童・生徒に向き合った

姿勢での討議を！ 8/25, 27

この夏は、明石と宝塚の教育研究集会に共同研究者として出席しました。各学校からのレポート発表があり熱心な意見交換が行われました。



～風のココロ～

10年後に、光輝く南三陸を 取り戻すために…。

南三陸町役場・復興事業推進課には、宝塚市から職員を2名派遣。住まいを高台にうつすための用地買収や地域復興にむけて奮闘中とのこと。その姿が頼もしく立派に見えました。平成32年度までの「震災復興計画」。行政も私たちも息の長い支援をこれからも続けていかなければならないと痛感しています。応援します。

◇発行人◇ 北野さと子

◇連絡先◇

〒665-0034 宝塚市小林2丁目 12-27-209

Tel&Fax 0797-73-4556

ホームページ <http://www.kitanosatoko.com/>